

埼玉立命

■編集人
「埼玉立命」広報委員会
■発行人
小玉 秀生
■事務局
〒104-0041
東京都中央区新富1-16-8
新富町営和ビル5F
TEL.03(3552)2201
FAX.03(3552)2271

会長挨拶 Come and join us!!

2014年の今年、埼玉県校友会は創立25周年を迎えました。昭和から平成に元号が変わって間もなく、埼玉県在住の諸先輩のご尽力が実り、今日に至っています。創立当初、県内在住の校友は1,000名を少し越えた程度ではなかったかと思われます。この頃から立命館大学では学部も学科も時代の要請に応える形で増え、滋賀県草津へキャンパスを開設、大分県別府に立命館アジア太平洋大学設立と大きく発展してきました。当然、卒業生も多くなり、各業界、各分野で活躍する人が増えています。現在県内には2,500名強の校友が在住されています。また、平成時代の卒業生が昭和時代の卒業生を上回ってきています。立命館の響きは関東の地でも多く耳にすることができるようになってきました。

そんな中、常田幸正前会長が7年間ご苦勞され、埼玉県校友会活動を活発化させてられました。そのご尽力に心から

敬意を表し、深く感謝申し上げます。小生が引き継ぐことになり驚天動地の昨今ですが、今後は精一杯皆様と力を合わせ、頑張りたいと存じますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

時代は21世紀、今まで以上に国際化が進み、人々の往来が激しくなり、莫大な情報量が世界を駆け巡り、多様な考え方と価値観を理解し、折り合いを図っていく時代に入っているように思われます。そんな時代背景ですが、我々校友としては老若男女同じ大学卒業というベースを共有しています。母校は遠くにありますが、年々その存在感を増してきています。卒業生として校友会という場を通じ、お互いの人生経験、社会経験を通じ、話し合い、語り合い、多くを学び、多くを得て人間関係をより豊かにしていきたいものです。私たちはそんな校友会活動を目指していきます。

この会報誌「埼玉立命」にはここ数年、



埼玉県校友会
会長
小玉 秀生
(1968・文)

皆様との交流を図る色々な企画の結果が紹介されています。その多くは事前に「立命館大学埼玉県校友会」ホームページの行事案内に掲載されています。

埼玉県校友会は5年後に創立30周年を迎えます。今以上に多くの校友とその日を迎え、活発な活動を通じ、社会貢献と母校発展の一翼を担って行けたらと心より願っています。

埼玉県在住の校友の皆様、機会を逃さず、Come and join us!!



FAX 送信票

第25回総会・懇親会

彩の国・校友の集い

2014年11月8日(土)

総会 12時～13時 懇親会 13時～



会場
銀座アスタ 川口賓館
(JR川口駅下車 西口徒歩1分)
埼玉県川口市川口3-1-1
川口総合文化センターリリア14F

会費 7,000円
(2010年度以降の卒業生は5,000円)
※会費は当日お支払いください。

申込み方法

出席を希望される方は以下のいずれかの方法よりお申し込みください。

- ①埼玉立命ホームページ「参加申し込み」のページから申し込む。
- ②以下に必要事項を記入し、立命館大学東京キャンパスまでFAXする。

○彩の国・校友の集いに

(いずれかに○をつけてください。)

出席 ・ 欠席

氏名	(旧姓)			
現住所 〒				
TEL:	E-mail:			
卒業年次	西暦	年卒	学部	科
勤務先名称				
現在地 〒				
部課(役職)				

ご近況について、また校友会・会報へのご意見・ご要望をお聞かせください。

※必要事項をご記入のうえ、10月24日までにお送りください。

FAX送信先：03-5224-8189 (立命館大学東京キャンパス)

◆ 第24回「彩の国・校友の集い」

上條 比呂志 (1983・文)



第24回「彩の国・校友の集い」

大変眺望が良く、川口市内はもちろんのこと、さいたま市や東京都内まで見渡せ、飯能方面の山々や富士山も良く見えました。

総会では、常田会長の挨拶の後、内野幹事長より平成24年度の活動報告及び会計報告、並びに平成25年度の活動計画及び予算計画が報告され、全て承認されました。

平成25年11月9日(土)、第24回「彩の国・校友の集い」総会・懇親会が開催されました。

会場は、JR川口駅からペデストリアンデッキ直結の川口総合文化センター・リアのタワー棟最上階(14階)の銀座アスター川口賓館でした。当日は晴天で、

その後、学校法人立命館高橋常務理事や立命館大学校友会松村副会長からご挨拶をいただき、最近の立命館大学の動向・発展について興味深いお話をさせていただきました。

総会終了後、参加者全員での記念写真を撮り、懇親会に移りました。

懇親会では、最初に、茨城県校友会木村会長よりご挨拶をいただいた後、埼玉県校友会の中で今回参加者の最高齢である佐藤悟朗様による乾杯で宴会が始まりました。

ビンゴゲームでは、バラエティに富んだ立命グッズが賞品として配られ、最後は、出席者全員で応援歌を高らかに歌いました。

今回は、来賓の方々10名を含め、35名の校友が集合。例年に比べると参加者が少なかったのは残念でしたが、まとまりのある和気あいあいとした会で、中華料理も大変おいしく、より校友同志のつながりが深くなった「彩の国・校友の集い」でした。

今年も同じ会場で総会・懇親会が開催されます。昨年以上に、校友の皆様が沢山集まれば良いと思っております。

◆ ボウリング大会

佐古 稔英 (2012・経営)



▲浦和スプリングレーンズにて

ーム目、加藤さんに勝る人がいないと思われていましたが、小玉会長が200を超える勢いで一気に追い上げられました。結果、2位と数ピン差で加藤さんが優勝となりました。2位が小玉会長、3位が上條さんと、ハイレベルな勝負が繰り広げられました。

毎年恒例のボウリング大会 & BBQを開催致しました。今年は、12名の方に参加頂き非常に楽しい1日となりました。

ボウリングは、ディフェンディングチャンピオンの上條さん(1983文)の始球式から始まりました。1ゲーム目では、若手の加藤さん(2010産社)が200を超えるハイスコアを叩き出されました。2ゲ

ボウリングが終わり、汗をかき、お腹がすいてきたところで、場所を移動しました。

公園を池に沿って歩いて行くと森林に囲まれた庭園が見えてきました。ジンギスカン食べ放題、お酒飲み放題のBBQが始まりました。お肉の焼き方に始まり、年の差を感じさせない雰囲気でも盛り上がりました。

私は、2年前に初めて埼玉県校友会に参加させて頂き、感じたことがあります。それは、会社と違った感覚で、20代から60代までの幅広い年代の方々とともに楽しく過ごせることにとても充実感を覚えました。

しかし、素晴らしい先輩方と過ごせる時間であるにも関わらず、若手の校友が少ない状況です。今後、若手を増やし更に活気ある埼玉県校友会を築いていきたいと思えます。



▲庭園でのBBQの様子

松田 浩章
(1957 理工)

有楽法律会計事務所
http://www.zen-net/yuraku/

弁護士 西垣 義明

立命館大学東京法曹会 会長(1965 法)

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-8 松井ビル9階A室
TEL. 03-3591-3267(代) FAX. 03-3591-3451
E-mail: YLAO-119@nifty.com
自宅TEL. 048-963-2108

AEE ALL Equipments for Education
代表取締役社長

常田 幸正
(1961 文)

株式会社 文施総研・文教施設総合研究所
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7 神田中央ビル
TEL. 03-3512-2421 / FAX. 03-3512-2422
E-mail: tsuneda@onsa-ae.jp (office)
JZT02140@nifty.ne.jp

◆ボート全日本大学選手権報告

田中 正三 (1987・理工)

今年も立命クルーは健闘しました。優勝こそ僅かな差で逃したものの、女子舵手なしペアが見事に準優勝！

立命は7艇が出走し、全て前日の準決勝に進出。しかし最終日8月24日の決勝へ進んだのは貴重な1クルーのみです。

今年には埼玉県校友会のみならず、一都三県；神奈川、千葉、東京の各校友会から複数名ずつが応援に駆け付け、ボート部OBOG会のメンバーと共に、「表彰台

を期待して」立命を応援しました。

女子舵手なしペアの決勝(名古屋大、立命大、早稲田大、明治大)は、強豪の早稲田・明治を抑えて前半トップの立命と、名古屋が激戦でした。2,000mのゴール直前約100m地点では立命が僅かに首位に見えました。我々は声を振り絞って応援。しかしラストスパートで残念ながら名古屋大に1"23遅れ2位。ボート特有の、僅か1オールのタイミングの差。惜しかったが大変見ごたえのあるレースでした。立命準優勝おめでとう！今年も表彰台に上がれて良かった！



▲名古屋大と接戦を展開(手前が立命)



▲激励会にて決意表明をするボート部員

なお、男女共シングルスカルが順位決定戦に進出しましたが、これは立命クルーでは始めて、これも快挙です。

試合後は、恒例の激励会を戸田市文化会館にて行いました。本気で戦ったボート部員、一人一人から決意表明。コックスは感極まって声が出ません。選手、部員、スタッフ、OBOG、そして各校友会が一同に集まり祝勝&反省を込めて語らいながら味わう美酒は、忘れられない良い思い出となります。来年もまた埼玉の地で、優勝を含めて「表彰台」を期待しましょう。

◆ゴルフ大会

伊藤 貞夫 (1975・経営)



▲第5回大宮ゴルフコースにて

平成25年11月14日(木)、第5回埼玉立命ゴルフ大会は大宮ゴルフコースで、季節的には最高の時期に「暑からず寒からず」秋晴れのもとに行われ、小玉秀生氏(現会長)が優勝されました。

また、平成26年4月4日(金)の第6回埼玉立命ゴルフ大会も同じ大宮ゴルフコースで行われ、前日までの春嵐も嘘のように朝から好天に恵まれ、絶好の桜花爛漫の日和となり(大宮ゴルフコースは桜で有名なゴルフコース)、ゴルフも楽しみ

また桜見物をも楽しみと一石二鳥の素晴らしい1日となりました。そんな中での優勝者は下野均氏でした。

ここ2回とも平日のゴルフでしたが、混むこともなく料金も手頃なため、ゴルフを「始めよう・やってみよう」と思われる校友の皆様で「お勤めの方・そうでない方」も上手く休暇、余暇を取ってリフレッシュされて見ては如何でしょうか。

ゴルフは年を重ねてもやれるスポーツであり、体と心の健康維持には適度なスポーツではないかと思えます。

次回の第7回埼玉ゴルフ大会は平成26年10月8日(水)に大宮ゴルフコースで開催する予定にしております。埼玉立命HPに掲載いたしますので、校友の皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。



▲バンカーから脱出を試みる橋本副会長(肩書は当時)



▲満開の桜をバックに撮影(第6回)

宮本武蔵『五輪の書』に、

太刀を早くふらんとするによって
太刀の道ちがいて振りがたし
太刀はふりよき程に静かにふる心也

とあり、剣を早く振り抜こうとすれば、太刀筋が狂うものだということが書いてあり、ゴルフのスイングも同じだと言われていますが中々上手くいかないものです。

株式会社 ジャパンホームベーキングスクール 取締役
柔友会(立命館大学柔道部OB会)会長

橋本 豊英
(1960 経済)

小玉 秀生
(1968 文)

緒方 仁
(1969 経営)

◆ 東支部の活動四季

上林山 秀孝 (1971・産社)



▲七福神めぐり

正月が明けて早々の“七福神めぐり”は、埼玉立命東支部の行事スタートです。今年は1月5日の日曜日に川越七福神めぐりを挙行了しました。小江戸川越の蔵造り街並み散策を兼ねて、昔懐かしいお菓子横丁などに立ち寄りながら七福神を巡り歩きました。参加者は例年にくらべると少数の8名でしたが素晴らしい一日でした。最後は川越プリンスホテル内の高級中華料理で打ち上げ、今年の健勝と立命館埼玉校友会の興盛を祈念しました。新緑が芽吹く春。東支部恒例の“花見会”は4月5日、今年も武州の名園—岩槻城址公園で開宴しました。前々日に花散らしの降雨があったので、爛漫の桜の下での大宴会とはいきませんでした。しかし、参加12名の校友は、黄昏世代とは

思えない健啖家ぶりを発揮して、大いに飲み、大いに食べて楽しいひと時を過ごしました。酔うほどに、赤き血潮…の校歌と寮歌を熱唱してお開きとなりました。秋口には例年「太平山登山」を実施していました。が、健脚を誇る東支部校友も寄る年波は如何ともしがたく…!? 今年は9月14日に“宮代町ぶどうの丘を訪ねる”を企画しました。緑の平地を散策しながらぶどう狩りを楽しもうという趣向です。S38年卒の前田さんが企画立案してくださいました。当日も案内役を引き受けていただきます。

暮れも押し迫る12月下旬には「東支部忘年会」が予定されています。春日部や越谷の高級料亭?に毎年15～20名の校

友が集まって、簡単な支部総会の後宴会と相成ります。校友相互の無事息災を確認してこの一年を締めくくるのです。

さてさて何の弾みか???解らないまま、岩槻公園花見会の席上で、前支部長と先輩校友の方々から「次はオマエが東支部長をヤレ!」と宣告をうけました。幸いに、1981年理工学部卒の中尾さんが副支部長として事務方の取り仕切りをしてくれるとのことなので、止む無く引き受けることと相成りました。



▲岩槻お花見



▲川越七福神めぐり



▲東支部花見会

◆ 西支部紹介

清水 哲雄 (1971・理工)

西支部は、埼玉県の西部(川越から西)に住んでおられる校友により構成されています。しかし、西支部とは言うものの、西支部校友の皆様が、中央・東支部の皆様とともに、埼玉県校友会全体の活動に参画され頑張っておられるということであり、西支部単独での活動はごく僅かな

ものです。ただ、西支部の担当地域には、名所や観光地が一杯ありますので、この場を借りて御紹介させていただきます。大きな町を東から西へ見て行きますと、川越・狭山・入間・所沢・飯能・秩父の名前が上がります。

川越は小江戸と呼ばれ、テレビでもよく紹介されており人気沸騰中です。狭山・入間は、狭山茶と航空自衛隊の航空祭(ブルーインパルス)が有名です。

所沢の隣町は、なんと東京都(東村山)です。飯能は彼岸花が真っ赤に咲き誇ります。秩父は、三十四ヶ所札めぐりです。今年は11月18日(火)まで「午歳総開帳」なので、ラッキーです。

西支部当地域に来られることがあれば一言御連絡いただければ、喜んで御案内させていただきます。



▲川越まつり



▲川越まつり



▲入間基地航空祭

NGO民族フォーラム 理事長 山本孟人 (1960年経済卒)

「日中間の栄光の架け橋とは ～歴史と文化から現未来を知る～」

日本と中国は一衣帯水の隣国でありながら最近では両国双方で嫌悪感が増大して冷え込む中、早期に関係改善のため手立てを考える時期が到来している。

その昔、善隣友好の担い手として崇高な理想を胸に抱き、異国の地で人生を全うした2人の賢人の軌跡をひもとき今に伝えたい。万人が次なる架け橋の意味合いを心に刻むことを願いたい。

以下に出てくる西安市、福清市は親善訪問団の一員として訪れ、見聞を広めた場所である。

萌芽期の架け橋

<盛唐文化伝来の担い手>

阿部仲麻呂一奈良時代

唐王朝と深いつながりがあった阿部仲麻呂。奈良時代の717年、19才で遣唐使の留学生として吉備真備らと同行し入唐。その場所は当時の長安、今の西安。時が過ぎ帰国の途に、船が暴風に遭って難破。安南(ベトナム)に漂着して帰国を断念。再び長安に戻り、その後帰国が許されず、漢学を学び、科挙に合格したのち官職に就き正三品まで昇進した。中国名は朝衡。李白、王維ら文人と親交を深め、さらに次になる遣唐使を対象に唐文化の受容力を高める指導、支援を行った。玄宗皇帝にも仕えて現地の人たちとの絆が芽生えたこと、住めば都となり、帰国を断念した。73才まで生き延び長安にて骨を埋めた。生存中、望郷の念に駆られながら、その思いを詠んだ百人一首。「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」

この歌の意味は、遣唐使の餞別の席(明州、今の浙江省寧波)で夜半、昇った月が大変美しく見えたので詠んだと、語り伝えられている。その証として現在、西安市内にある興慶宮公園の記念碑に刻まれおり、日本人観光客が頻繁に訪れる場所でもある。

高度な文化を発達させた中国から遣隋使、遣唐使を通じて漢字、儒教、律令制、仏教が伝来して日本文化に大きな影響を与え、日本社会全体の形成に寄与した。

上林山 秀孝
(1971 産社)



▲左から2番目が筆者

開花期の架け橋

<中国から日本への禅宗波及の担い手>

隠元禪師一江戸時代

隠元禪師は、明朝末から清朝初め禅宗の僧。福建省福清県の萬福寺で得度した。念仏禅を特徴とする明朝禅を日本に伝え、当時の禅宗界に多大な影響を与えた。また日本における煎茶道の開祖ともされる。当時、長崎の在留中国人たちは新しい禅宗の日本への伝来を熱望していた。その招請に応じて1654年ついにその渡来が実現した。

隠元禪師は3年後には帰国を考えていたが第4代将軍家綱から日本在住の命を受け、日本に永住することを決意した。翌年には現在の京都府宇治市に寺地が与えられ、寺を建立することになった。隠元禪師は福建省で修行した寺院に因み、黄檗宗萬福寺と命名した。

ここに我が国における黄檗宗が誕生した。国内における黄檗宗の末寺は400有余。

また、居住する中で日本の食文化の進展に努め、隠元豆、西瓜、蓮根、もやし、茄子、落花生、胡麻豆腐、胡麻和え、揚げもの、けんちん汁などの精進料理にも力に注いだ。

その他には印鑑、木魚の実用例があげられる。こうして見ると中国との多面的な深いつながりが現在も続いている。

清水 哲雄
(1971 理工)

成長期の架け橋

<国際交流・国際協力の担い手>

NGO民族フォーラム一現代

国際化を予見し、1997年に中国との友好親善を目的として民族フォーラムを設立。主に内陸地方のシルクロード、雲南省、福建省等に幾度も訪問団を派遣し、現地の人たちとの触れ合いを通じ、相互理解人口を増大させる活動を行った。その後活動の多様化の伴い、途上国に対する各種支援を展開。その主な活動実績として2004年頃から数年間、ベトナムで視覚障害者向けの点字教材を開発して識字率向上に貢献。またミャンマーに対しては現在まで中古消防車等23台の無償供与。この活動は埼玉県、埼玉県内消防本部、当団体との国際貢献型の協働事業であり、各方面から高い評価を受けている。

これからNGOは国際社会で顔が見える持続可能な活動が求められおり、未来に目を向けプレゼンスが高まるよう全力を尽くしていきます。

鈴木 泰男
(1969 経営)

公認会計士
鈴木 昌治
(1977 経営)

有限責任監査法人トーマツ パートナー
丸の内オフィス
〒100-0005 千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル
TEL. 03-6213-1135

活動一覽

2014年度 役員名簿
2013年度 埼玉県校友会活動報告
2014年度 埼玉県校友会活動予定

2014年度 役員名簿

	卒年学部 氏名	卒年学部 氏名	卒年学部 氏名
名誉顧問	1951 法学 丹羽尊照	1953 経済 曾田豊吉	1955 理工 太田八郎
顧問	1956 理工 岡島由雄	1961 経済 橋本豊英	
相談役	1957 理工 松田浩章	1965 法学 西垣義明	1961 文学 常田幸正
会長	1968 文学 小玉秀生		
副会長	1977 経営 鈴木昌治	1981 経営 内野生朗	
幹事長	1969 経営 緒方仁		
副幹事長	1983 文学 上條比呂志	1987 理工 田中正三	1988 産社 櫻本哲郎
会計	1987 文学 伊佐由美子		
監事	1963 法学 川添修司	1966 理工 橋本宗義	
常任幹事	1960 経済 山本孟人	1963 法学 永倉素子	1967 理工 金原政敏
	1969 経済 梶島康夫	1969 経営 鈴木泰男	1969 経営 豊岡雅範
	1970 理工 太田坦	1971 理工 木藪和彦	1971 理工 清水哲雄
	1971 産社 上林山秀孝	1975 経営 伊藤貞夫	1980 理工 蓑崎裕人
	1981 理工 中尾陽	1991 産社 岩切健	2009 経営 山本博基
	2010 産社 加藤慎一	2012 経営 佐古稔英	
幹事	1959 法学 新井勝	1959 理工 下野均	1960 理工 北川英雄
	1963 理工 上田勝	1968 経営 鬼木義明	1968 文学 五井章雄
	1971 文学 真部はるみ	1971 法学 横田高弘	1972 経営 八代裕昭
	1977 産社 大熊章一	1985 理工 多田浩之	1990 経済 鐘田浩士
	2003 経営 田本淳治	2011 経営 大倉淳	

2013年度 埼玉県校友会活動報告

2013年	
3月30日	春のゴルフ大会 (東松山カントリークラブ)
4月 7日	花見大会 (大宮公園)
4月21日	第1回幹事会
6月22日	第2回幹事会
7月20日	ボウリング大会
8月25日	ボート全日本大学選手権 (インカレ) 応援立命ボート部激励会
9月 7日	第3回幹事会 (会報誌「埼玉立命」完成・配布)
10月19日	秋のゴルフ大会 (大宮カントリークラブ)
11月 2日	第4回幹事会
11月 9日	第24回 彩の国・立命校友の集い
2014年	
1月25日	新年会・第5回幹事会
3月 1日	第6回幹事会

西	
支部長	1971 理工 清水哲雄
副支部長	1980 理工 蓑崎裕人
構成市町村	朝霞市、入間市、ふじみ野市、川越市、坂戸市、狭山市、志木市、鶴ヶ島市、所沢市、新座市、飯能市、東松山市、日高市、富士見市、和光市、越生町、三芳町、毛呂山町、小川町、川島町、ときがわ町、滑川町、鳩山町、吉見町、嵐山町、秩父市、小鹿野町、長瀬町、東秩父町、皆野町、横瀬町

中央	
支部長	1969 経営 鈴木泰男
副支部長	1987 文学 伊佐由美子
構成市町村	川口市、戸田市、鳩ヶ谷市、蕨市、さいたま市、上尾市、伊那町、桶川市、加須市、北本市、行田市、熊谷市、鴻巣市、羽生市、深谷市、本庄市、江南町、寄居町、大利根町、北川辺町、神川町、上里町、美里町

東	
支部長	1971 産社 上林山秀孝
副支部長	1981 理工 中尾陽
構成市町村	春日部市、久喜市、越谷市、幸手市、草加市、蓮田市、三郷市、八潮市、吉川市、栗橋市、杉戸町、松伏町、鷲宮町、駒西町、菖蒲町、白岡町、宮代町

埼玉立命ユース			
リーダー	2010 産社 加藤慎一	サブリーダー	2012 経営 佐古 稔英

2014年度 埼玉県校友会活動予定

4月 4日	春のゴルフ大会 (東松山カントリークラブ)
4月26日	第1回幹事会
6月14日	第2回幹事会
7月26日	ボウリング大会
8月24日	ボート全日本大学選手権 (インカレ) 応援立命ボート部激励会
9月13日	第3回幹事会 (会報誌「埼玉立命」完成・配布)
9月27日	歴史散歩
10月 8日	秋のゴルフ大会
11月 1日	第4回幹事会
11月 8日	第25回 彩の国・立命校友の集い
11月15日	蕎麦打ち体験会
1月24日	新年会・第5回幹事会
2月21日	酒蔵見学
3月14日	第6回幹事会

蓑崎 裕人
(1980 理工)

内野 生朗
(1981 経営)

中尾 陽
(1981 理工)

2013年度収支報告書および2014年度収支予算書（案）
(2013年4月1日～2014年3月31日) (2014年4月1日～2015年3月31日)

(収入の部)				(支出の部)			
	2013予算額	2013実績額	2014予算(案)		2013予算額	2013実績額	2014予算(案)
年会費収入	240,000	207,000	210,000	定期総会費用	450,000	300,596	400,000
定期総会・会費収入	300,000	208,500	240,000				
				印刷・通信費	300,000	320,542	300,000
寄付金収入(支援金含む)	400,000	287,000	350,000	慶弔費・交際費	120,000	111,164	120,000
広告収入	130,000	140,000	130,000	幹事会費	10,000	0	10,000
				支部・イベント活動支援費	190,000	19,500	100,000
雑収入	0	2,690	0	雑支出		285	
			0				0
小計	1,070,000	845,190	930,000	小計	1,070,000	752,087	930,000
前期繰越金(現預金)	658,132	658,132	751,235	次期繰越金(現預金)	658,132	751,235	751,235
合計	1,728,132	1,503,322	1,681,235	合計	1,728,132	1,503,322	1,681,235

北野建設株式会社
東京本社 営業部
上條 比呂志
(1983 文)
東京本社 〒104-8116 東京都中央区銀座1-9-2
TEL. 03-3562-7366(営業部直通)
埼玉営業所 〒330-0856 さいたま市大宮区三橋2-568-1
TEL. 048-625-3121

伊佐 由美子
(1987 文)

エクセルアート株式会社
榎本 哲郎
(1988 産社)
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8
TEL. 03-3552-2201 / FAX. 03-3552-2271
URL http://www.excelart.co.jp/

→ 埼玉原校友会年会費・支援金用払込用紙です。

払 込 取 扱 票

02	東京	通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号		金額	
001207	157936	千	百
加入者		料	金
立命館大学 埼玉県校友会		備考	
※	お振込金の内訳		
年会費	3,000円		
支援金	1,000円 × 口 合計 円		
昭平	学部	卒	
年	専門	科	退
ご依頼人	おとこ (郵便番号)	日	
おなまえ	(電話番号)	様	
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東第 52187 号)			
これより下部には何も記入しないでください。			

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001207	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	立命館大学埼玉県校友会	
金額	千	百
ご依頼人	おなまえ	
料金	日 附 印	
備考	様	

この受領証は、大切に保管してください。

2013年度 校友会支援金 出資者名簿

- 10,000円 橋本豊英
- 7,000円 岩切健、永倉素子、榎本哲郎、松岡直昭、水野玄規
- 5,000円 浅田嘉昭、上田勝
- 4,000円 眞殿晏武
- 3,000円 伊藤貞夫
- 2,000円 伊佐由美子、岩知道博、岡島由雄、鬼木義明、小野塚政一、鐘田浩士、黒川賢一、砂子田勝昭、多田利男、谷澤正己、陶山正樹、中尾陽、成田典昭、西岡良倫、真部はるみ、三浦淳史、蓑崎裕人
- 1,000円 大西弘和、緒方仁、川崎秀麿、川添修司、嶋村卓、下野均、白石太慶雄、外岡哲治、高部重雄、谷口和之、中牟田雅、長岡智明、八代裕昭、若杉秀雄 (敬称略)

2013年度 校友会年会費 納入者名簿

伊佐由美子(2012年分)、常田幸正(2012年分)、松岡直昭(2012年分)、眞殿晏武(2012年分)、浅田嘉昭、伊佐由美子、伊藤貞夫、井上航、岩切健、岩知道博、上田勝、上原哲也、内野生朗、内海次郎、榎本哲郎、大熊章一、太田坦、大坪照長、大西弘和、岡島由雄、緒方仁、鬼木義明、小野塚政一、片平實、金井義介、鐘田浩士、上條比呂志、川崎秀麿、川添修司、木藪和彦、黒川賢一、小玉秀生、砂子田勝昭、佐藤悟朗、嶋村卓、清水哲雄、清水優、下野均、白石太慶雄、鈴村泰男、陶山正樹、高部重雄、多田利男、谷口和之、谷澤正己、常田幸正、道休広和、外岡哲治、豊岡雅範、中尾陽、中尾明久、長岡智明、永倉素子、中野弘、中牟田雅、成田典昭、橋本豊英、橋本宗

義、前田幸、松岡直昭、眞殿晏武、真部はるみ、丸岡慎平、三浦淳史、水野玄規、蓑崎裕人、八代裕昭、安田良隆、山本孟人、若杉秀雄(敬称略、五十音順)

年会費・支援金の納入にご協力をお願いします。

- 年会費 **3,000円**
- 支援金 1口 **1,000円**
(何口でも結構です)

埼玉校友会誌「埼玉立命」の発行費用、ホームページの運営費、総会案内等の同封発送費等は皆様からの年会費・支援金によって支えられています。今後の校友会活動を継続させていくためにも、年会費納入による積極的なご支援をお願い致します。

埼玉県校友会・会長 小玉 秀生

「活動報告」「参加申し込み」などの詳細は埼玉立命のHPに出ています。ぜひご覧ください。

埼玉立命

検索

- (ご注意)
- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 - ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
 - ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 - ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこと、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 - ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

通 信 欄

インターネットからでも振込できます。

- ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方で、かつゆうちょダイレクトの契約をされている方。
→オモテ面に記載の口座番号あてにお振込みください。
- 他の銀行(インターネット含)からお振込みされる場合
→以下の口座番号あてにお振込みください。

ゆうちょ銀行 ○一九店(ゼロイチキョウ店) 店番: 019
預金種目: 当座 口座番号: 0157936
口座名: 立命館大学埼玉県校友会

※この用紙を使わずに上記の方法でお振込みされる場合は、必ず氏名の後に卒業年と学部をご記入ください。

← 埼玉県校友会年会費・支援金用振込用紙です。総会・懇親会の会費は当日会場にてお支払いをお願い申し上げます。

収入印紙

課税相当額以上
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。